メンテナンスキット タイプ 920 交換手順書

RICOH

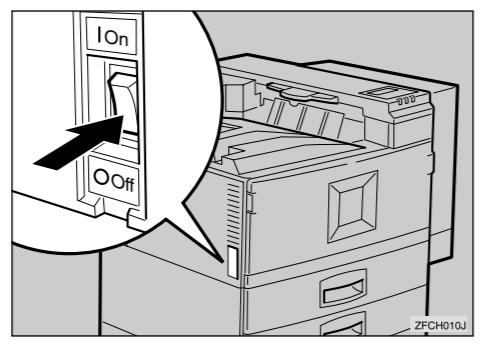
メンテナンスキットはプリンターをよりよい状態でご使用いただくための交換部品です。ディスプレイに「メンテキットコウカン」のメッセージが表示されたら交換してください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

ご使用後の部品は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

1 電源を切る

機械内部には定着ユニットなど高温になる部分があります。プリンターの電源が入っているときははじめに電源を切ります。また定着ユニットの交換は電源を切って30分以上たってから行ってください。

2 同梱品を確認する

メンテナンスキットは梱包箱Aと梱包箱Bで構成されています。各梱包箱には以下の部品が入っています。すべての部品がそろっていることを確認してください。

<梱包箱A>

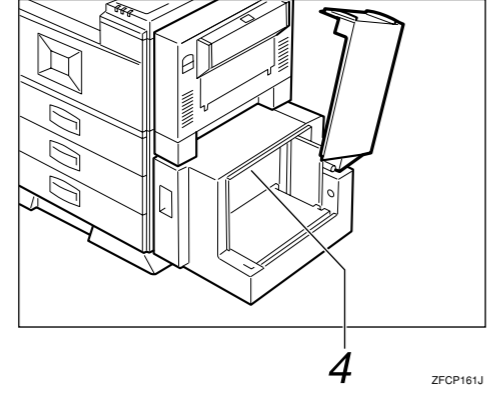
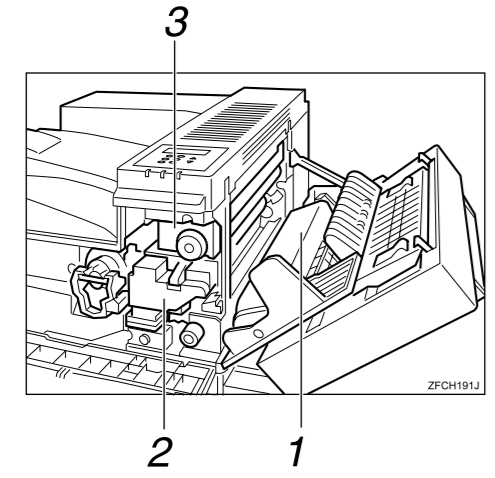
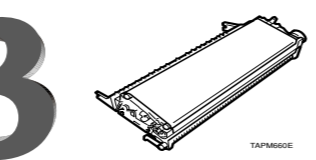
- □ **現像ユニット**
- □ **給紙コロ、止め具　　3セット**
  オプションの1500枚増設トレイユニットを取り付けているときに交換します。
- □ **回収袋**
  使用済みの現像ユニットを入れるための袋です。

不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

<梱包箱B>

- □ **定着ユニット**
- □ **転写ユニット**
- □ **手袋**
- □ **回収袋**
  使用済みの転写ユニットを入れるための袋です。

メンテナンスキットは番号順にすべての部品を交換してください。

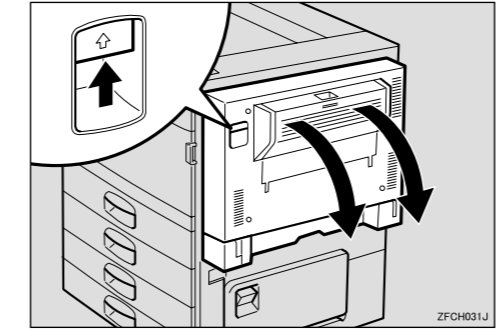
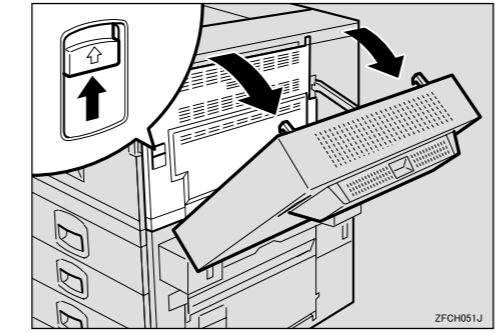
給紙コロはオプションの1500枚増設トレイユニットを取り付けているときに交換します。

1.転写ユニット　2.現像ユニット　3.定着ユニット　4.給紙コロ

この説明書は再生紙を使用しています。

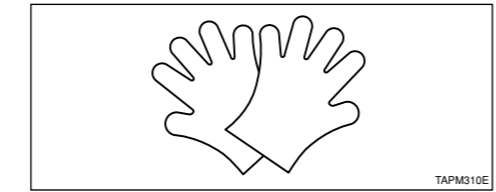
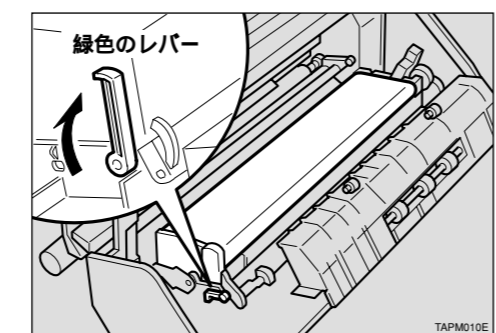
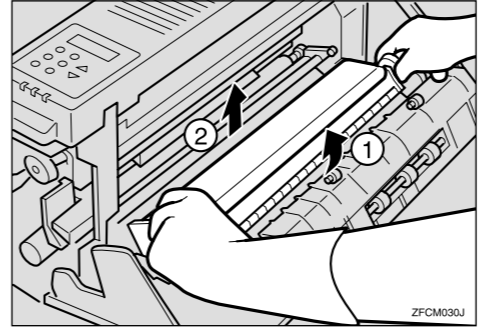
2001年9月　G790-8541　Printed in China

3 転写ユニットを交換する

⚠警告

- 使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みの部品は、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した部品は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

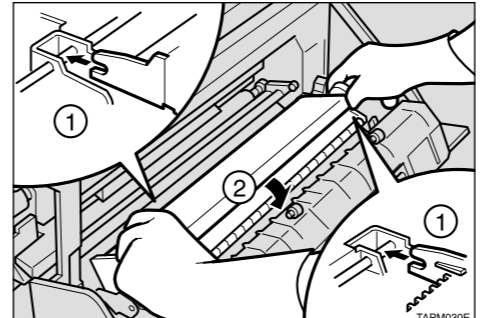
1 右側面のレバーを上げ、両面ユニットを開けます。

2 レバーを上げ、本体右カバーを開けます。

3 同梱されている手袋を両手にはめます。

手を汚さないようにするためや新品の転写ユニットのベルト面を傷付けないようにするために手袋をしてください。

4 本体右カバーの内側、転写ユニットを固定している緑色のレバーを上げます。

5 転写ユニットを両手で持ち、手前側をおこしてから（①）、上に取り外し（②）、回収袋の中に入れます。

重要

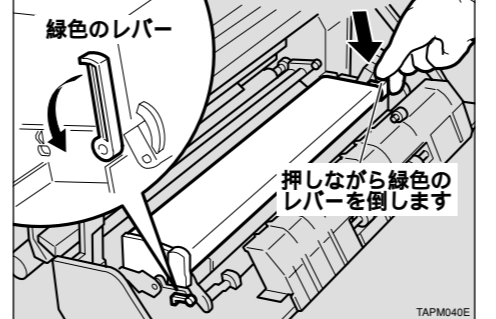
- ❒ 取り外した転写ユニットは傾けたり、振ったりしないで、取り付けられた角度をできるだけ保ったまま、同梱品の回収袋の中に入れてください。転写ユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

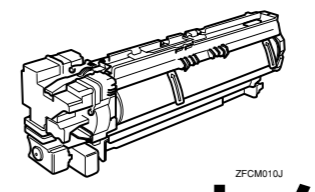
6 新しい転写ユニットを梱包箱から取り出し、ビニール袋から出します。

7 乾燥剤を取り外します。

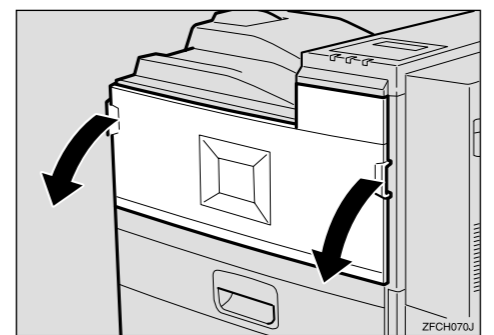
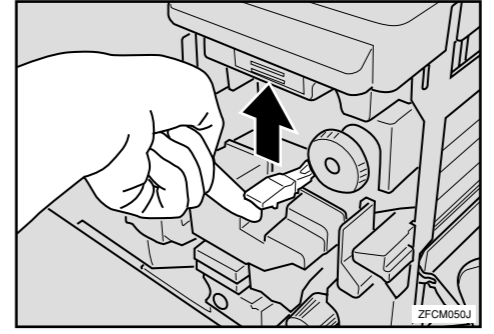
8 転写ユニットの取り付け部を、本体右カバーの根元部分矢印のシールが貼ってあるシャフトに合わせてから（①）、カバー側に倒します（②）。

補足

- ❒ 転写ユニットがきちんとセットされないときは、緑色のレバーを立てた状態にしてもう一度転写ユニットを入れ直してください。

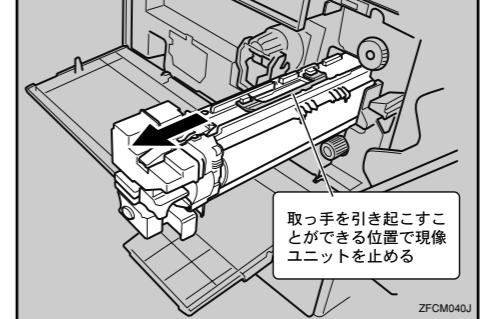
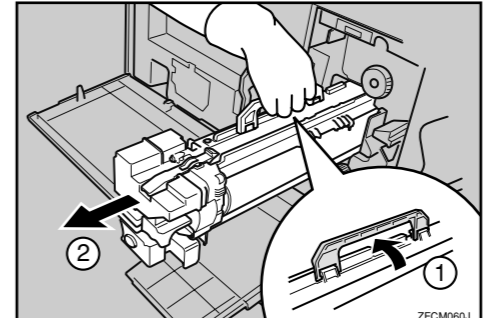
9 矢印の位置を押しながら緑色のレバーを倒して、転写ユニットを固定します。

これで転写ユニットの交換は終了しました。本体右カバーを開けたまま現像ユニットを交換します。

4 現像ユニットを交換する

⚠警告

- 使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みの部品は、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した部品は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

1 前カバーを開けます。

2 前カバーの内部、緑色のレバーを上げ、現像ユニットを10cmほど引き出します。

3 現像ユニットを取っ手が操作できる位置まで引き出します。

重要

- ❒ 現像ユニットは図の位置でいったん止めてください。そのまま引き出すと、落下して前カバーなどを破損する恐れがあります。

4 緑色の取っ手をおこし（①）、現像ユニットを手前に引き抜き（②）、回収袋の中に入れます。

重要

- ❒ 取り外した現像ユニットは傾けたり、振ったりしないで、取り付けられた角度をできるだけ保ったまま、同梱品の回収袋の中に入れてください。現像ユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

5 新しい現像ユニットを梱包箱から取り出します。

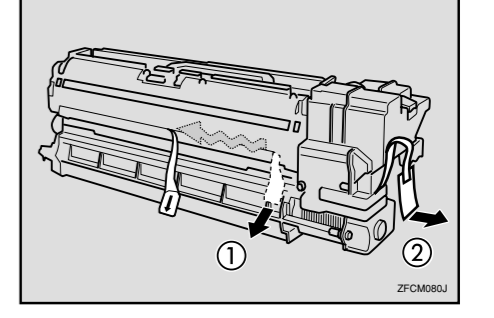
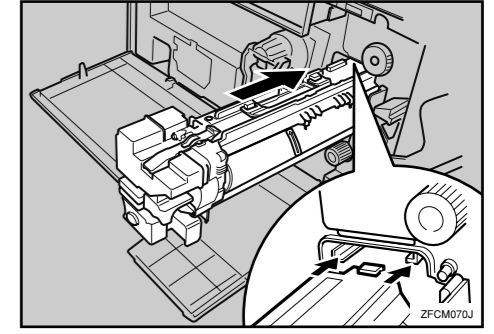
梱包箱からの取り出し方は、同梱されている説明書の手順にそって行ってください。

重要

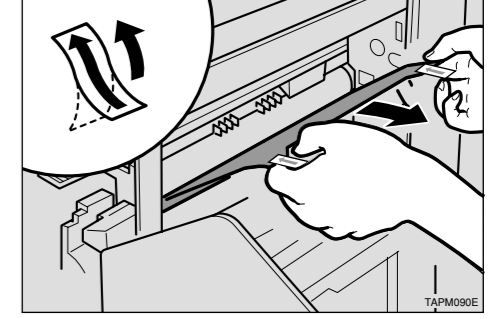
- ❒ 箱から取り出した現像ユニットは、ぶつけたり衝撃を与えたりしないでください。

6 赤い札の付いているシールを剥がし（①）、透明のテープを引き抜きます（②）。

重要

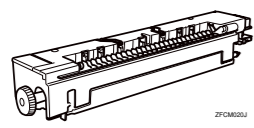
- ❒ シールは現像ユニットを図の状態に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。
- ❒ 現像ユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、現像ユニットを本体にセットしてから取り外します。

7 新しい現像ユニットを本体のレールに合わせて差し込み、カチッとロックされるまで押し込みます。

8 本体右カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。

重要

- ❒ 保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。

これで現像ユニットの交換は終了しました。前カバーと本体右カバーを開けたまま定着ユニットを交換します。

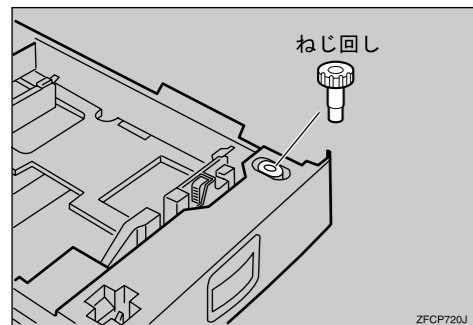
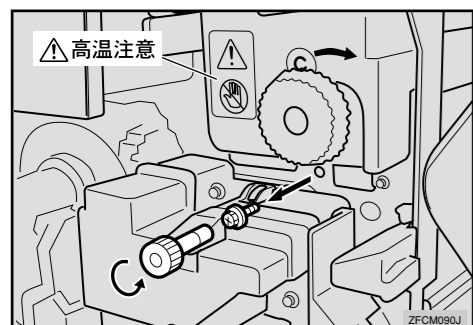
つづく

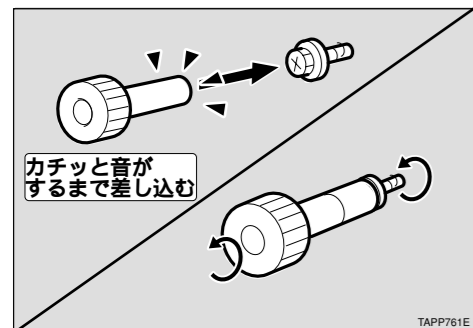
5

定着ユニットを交換する

⚠注意

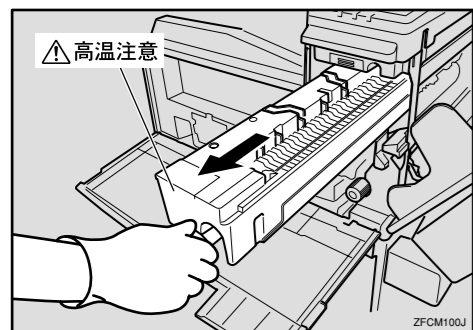
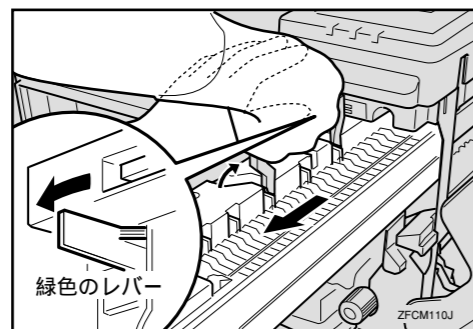
- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンターの電源を切ってから30分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

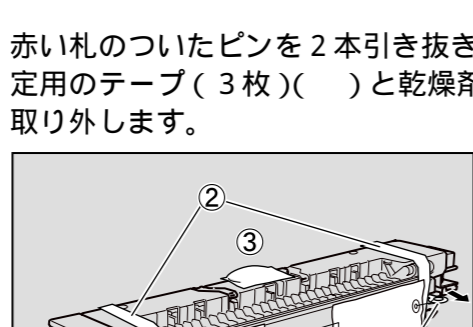
1 **電源を切ってから30分以上経過していることを確認します。**

2 **上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ネジまわしを取り出します。**

3 **前カバー内部、定着ユニットを固定しているネジを取り外します。**

重要

- 専用ネジまわしは、カチッと音がするまでネジを差し込んでから使用します。

補足

- 取り外したネジは、新しい定着ユニットを固定するときに使用します。

4 **青色のノブを持ち、定着ユニットを緑色の取っ手全体が見えるまでゆっくりと引き出します。**

5 **定着ユニットの左側面にある緑色のレバーを左に押しながら、緑色の取っ手を起こして取っ手を持ち定着ユニットをゆっくりと取り出します。**

6 **新しい定着ユニットを梱包箱から取り出し、ビニール袋から出します。**

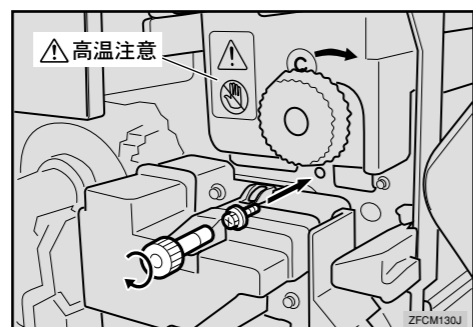
7 **赤い札のついたピンを2本引き抜き（①）、固定用のテープ（3枚）（②）と乾燥剤（③）を取り外します。**

補足

- 定着ユニットの底面にも固定用のテープがありますので取り外してください。

8 **新しい定着ユニットを両手で持ち、水平に保ちながら本体のレールに合わせて差し込み、突き当たるまで押し込みます。**

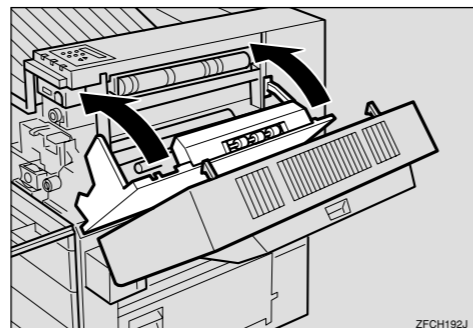
重要

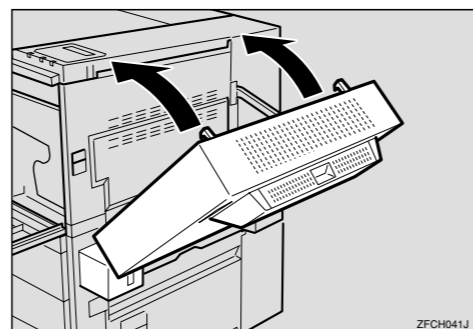
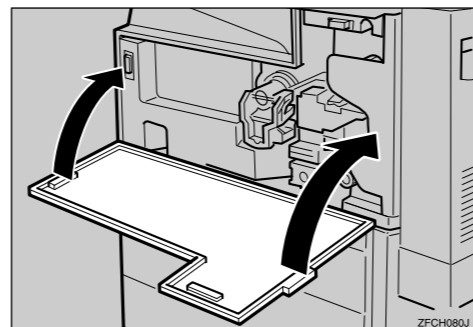
- 緑色の取っ手を定着ユニット上部の凹部に収めた状態で、本体に押し込んでください。

9 **3で取り外したネジを締めて定着ユニットを固定します。**

補足

- 使用後のネジまわしは給紙トレイに保管しておいてください。

10 **本体右カバーを閉めます。**

重要

- 本体右カバーが閉まらないときは無理に閉めようとせず、現像ユニットや定着ユニットがきちんと奥まで押し込まれていること、転写ユニットがきちんと固定されていることを確認してください。

11 **両面ユニットを閉めます。**

12 **前カバーを閉めます。**

13 **手袋を外します。**

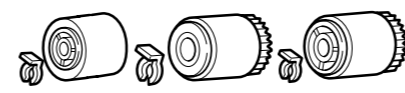
14 **本機の電源を入れます。**

補足

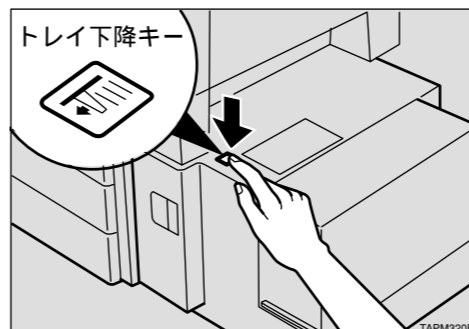
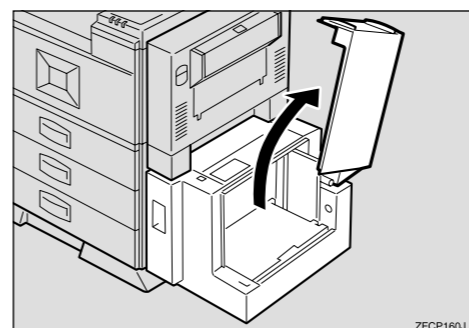
- 定着ユニット交換後の最初の電源投入時に、数回大きめの音が発生します。これは、新しい現像ユニットが初期化のための動作を行なう際に発生するもので、異常音ではありません。

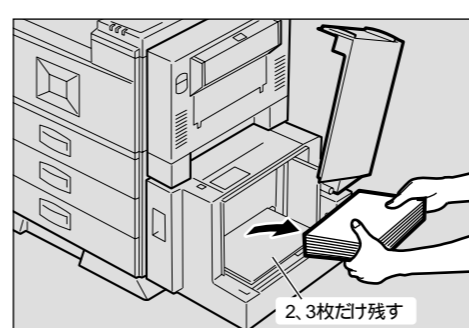
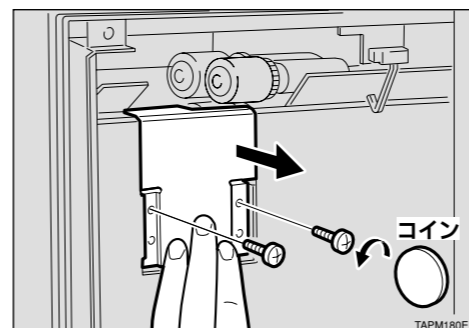
オプションの1500枚増設トレイユニットを取り付けていないときは、メンテナンスキットの交換作業はこれで終了です。ディスプレイに表示されていた「メンテキットコウカン」が消えていることを確認してください。
1500枚増設トレイユニットを取り付けているときは、引き続き給紙コロ（3個）を交換します。

6

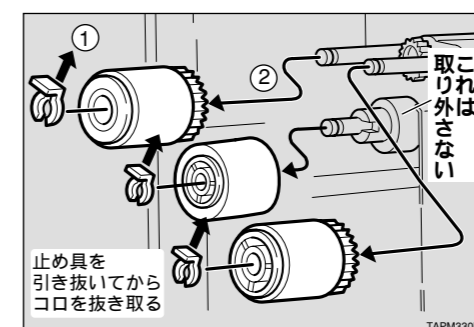
給紙コロを交換する

オプションの1500枚増設トレイユニットを取り付けているときは給紙コロ（3個）を交換します。

1 **トレイ下降キーが点灯していないときは、トレイ下降キーを押します。**

底板が下降する間、キーが点滅します。

2 **トレイ下降キーが点滅から点灯に変わった後、上カバーを開けます。**

3 **用紙を2、3枚だけ残して取り出します。**

用紙を2、3枚だけ残すことによって、取り外したネジが1500枚増設トレイユニットの内部に落ちることを防止します。

4 **1500枚増設トレイユニット内部のカバーを手で押さえながら、コイン等を使ってネジを2本外し、カバーを取り外します。**

補足

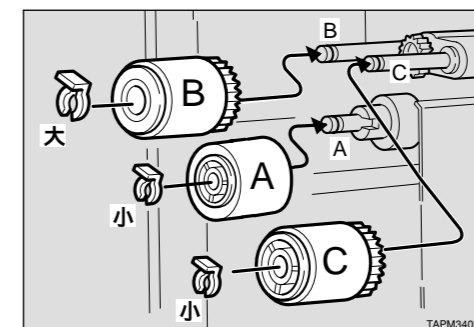
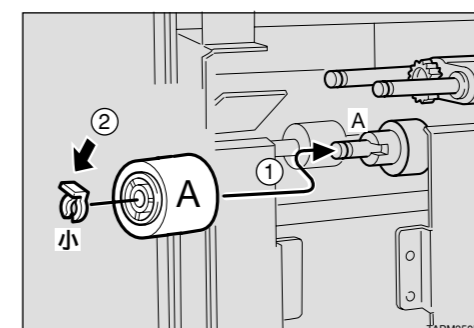
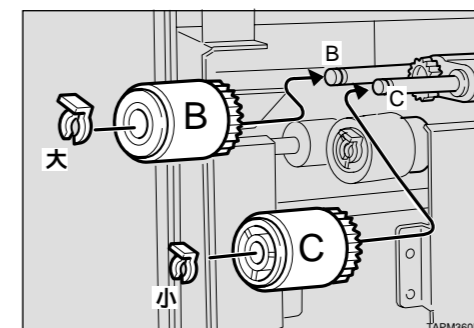
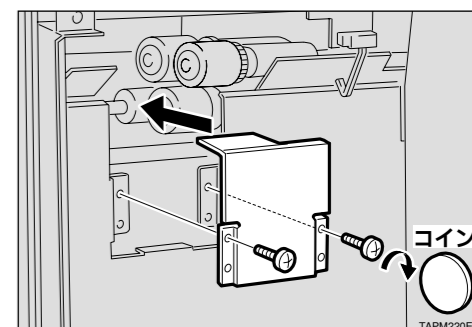
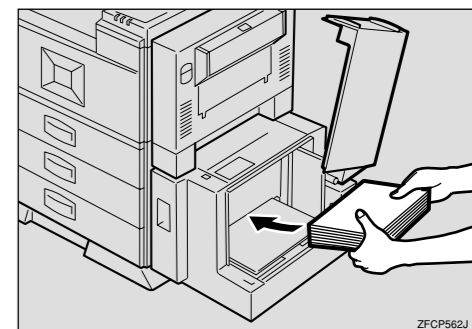
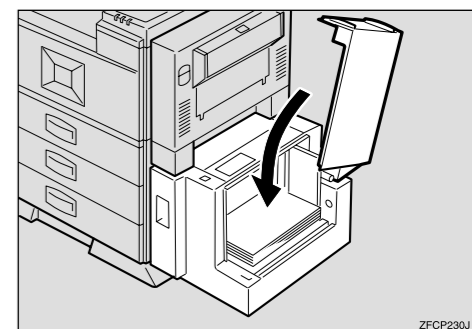
- 取り外したネジはカバーを固定するときに使用します。

5 **止め具を引き抜き（①）、給紙コロを3個とも左側に抜き取ります（②）。**

補足

- ネジや給紙コロの止め具を1500枚増設トレイユニット内部に落としてしまったときは、レバーを引き連結部を伸ばして内部から取り出します。

6 **梱包箱から新しい給紙コロと止め具を取り出します。**

重要

- 給紙コロと止め具は形と大きさが異なり、組み合わせがあります。組み合わせを確認してから、以下の図の位置にA、B、Cの順番に取り付けます。

7 **Aの組み合わせの給紙コロをギアの部分が右側になるようにしてシャフトに差し込み（①）、止め具で固定します（②）。**

8 **同じようにB、Cの組み合わせの給紙コロを順番に取り付けます。**

9 **コイン等を使ってネジを2本締め、給紙コロのカバーを取り付けます。**

10 **用紙を左側に突き当てるようにセットします。**

11 **上カバーを閉めます。**

これでメンテナンスキットの交換作業は終了です。おつかれさまでした。

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5　リコービル〒107-8544
Tel:(03)3479-3111（代表）